



三要電熱工業(株)本社事務所

- 本社所在地：岡山県岡山市中区
- 事業概要：空調設備、給排水設備設計・施工・保守、電気工事、環境計量
- 常時使用する従業員：89名
(グループ全体・2025年9月時点)
- 現在の売上高：12億円
(グループ全体・2025年9月期)
- 法人番号：5260001037878
- Web：
<https://www.sanyodennetsu.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
高戸 賢一

街と建物の快適な環境づくりを、陰で支え続けることが使命です

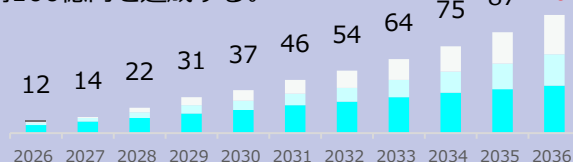
当社は空調設備の設計・施工・保守管理を主軸に、大型プラント、給排水衛生設備まで、快適な環境づくりに幅広く携わる会社です。多数の民間工事・公共施設を手掛け、その卓越した技術力によりお客さまからの信頼を集めています。

最近では新たな事業の柱として大気中の汚染物質や水質検査騒音・振動等の測定・分析をし、環境保全に繋げる「環境計量」分野への本格参入を目指し、日々新たな知識と技術習得に励んでいます。人々が暮らしやすい快適な環境づくりに貢献することで、地域社会と共に成長し続ける企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

「環境計量」事業の拡大、エリア・販路拡大等により2036年に売上高100億円を達成する。



課題

- ・建設業界全体の技術者不足・従業員の高齢化への対応
- ・大型案件への対応力強化と施工管理体制の充実
- ・多岐にわたるスキル・知識習得に対する教育体制支援の確立
- ・空調について季節による売上格差への対応
- ・脱炭素化・省エネニーズへの対応強化
- ・設備管理・メンテナンス事業の更なるストック収益化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・事業拡大に対応した人材投資及び事業基盤・拠点機能の整備
- ・M&Aによる企業買収を活用した更なるエリア・販路拡大
- ・グループシナジーの強化
- ・今後需要増加が見込める「環境計量」部門の拡大(環境計量士の採用・教育)
- ・DX化による現場対応件数の最大化
- ・営業組織体制の確立及び管理者育成による組織力の向上
- ・技術者の資格取得支援などの人材投資強化

実施体制

- ・事業成長を支える経営管理体制・意思決定体制の高度化
- ・金融機関・専門機関との連携強化によるM&A推進体制の構築
- ・DX化及び外部へのアウトソーシングによる事務の効率化・コスト削減
- ・マネジメント・企画運営・現場の人員教育
- ・専門コンサル導入による営業力強化

売上高100億円実現の目標と課題

- ・三要電熱ホールディングスグループの中核企業である三要電熱工業(株)は、岡山県を中心とし商業ビル・大型ショッピングセンター等の空調設備工事・保守・メンテナンス事業を展開しています。
- ・また関連会社である(株)サン・アドバンスについても岡山県内を中心に電気通信工事業を行っています。
- ・上記2社で連携しながら建物に関わる空気・水・電気など様々な環境設備に対し総合的な視点でのマネジメントを行います。
- ・メイン事業である空調工事・保守・メンテナンス事業に加え、大気中の有害物質の測定、排水の汚濁物質排出状況、土壌汚染状況等を測定・分析し、測定・検査・分析・計量証明書を発行する「環境計量」を事業の新しい柱とすべく日々取り組んでいます。
- ・売上高100億円という目標達成に向け、人材採用・育成、営業体制の強化、事業基盤の整備に継続的に取り組みます。

経営理念
「社会に貢献」「顧客に満足」「会社の繁栄」「社員の幸福」

